

## 令和2年度事業報告について

### I 観光情報の収集と情報発信

#### 1 ふくいドットコム運営管理事業（7,691千円）

福井県観光情報ホームページ「ふくいドットコム」上で観光・イベント情報を提供および観光デジタル画像を公開

##### （1）コンテンツの更新

- ①「福井のおすすめモデルコース」「福井を案内するコンシェルジュ」の掲載
- ②「春の特集」、「夏の特集」、「秋の特集」、「冬の特集」の掲載
- ③イベント情報、トピックスの更新
- ④「戦国の福井を巡る 明智光秀」リニューアル
- ⑤新型コロナウイルス対策ページの掲載
  - ・ふくい de お泊りキャンペーン、ふくい de お得キャンペーン
  - ・おもてなし向上オンライン研修
  - ・新型コロナウイルス関連情報まとめサイト



福井を案内するコンシェルジュ



春の特集



戦国の福井を巡る 明智光秀

##### （2）新機能の搭載

- ・SNS上からふくいドットコムへのリンクを張る際に画像と説明が表示される、「OGP (Open Graph Protocol)」を搭載

##### （3）観光写真素材の収集・提供

- ・実績：年間利用件数 33,976件
- ・「福井県 写真買取キャンペーン」の実施

投稿期間	投稿者数	投稿総数	買取数
12/24～3/10	281名	3,142枚	400枚



- ・ふくいドットコム年度別アクセス数の推移 (単位：件)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総アクセス数	5,692,463	4,223,535	4,247,835

#### 2 首都圏主要駅PR事業（2,472千円）

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて福井県の観光スポットを首都圏にPRするため、観光情報発信拠点となる首都圏のJR主要駅に観光ポスターを掲出

期間	掲出ポスター	実施場所
11月5日 ～11日	FUKUI HAPPINESS 越前がにバージョン	首都圏117駅170か所
2月18日 ～24日	FUKUI HAPPINESS 越前和紙バージョン	首都圏117駅170か所
2月25日 ～3月3日	福井県×2.43 清陰高校男子バレー部	首都圏117駅170か所
3月25日 ～31日	FUKUI HAPPINESS 神子の山桜バージョン	首都圏117駅170か所



首都圏観光ポスター掲出例（上野駅・恵比寿駅）

### 3 新 若者向け情報誌を活用した福井ファン拡大事業（7,700千円）

（株）昭文社の若者女性向け観光ガイドブック「ことりっぷ」の福井版を作成

- ・発売日：令和3年2月26日（金）
- ・発売箇所：全国の主要書店約1,500店舗にて販売（初版発行部数15,000部）
- ・ページ数・価格：112頁・935円（本体850円＋税10%）
- ・誌面構成

#### ①ちょっと気になる福井・越前

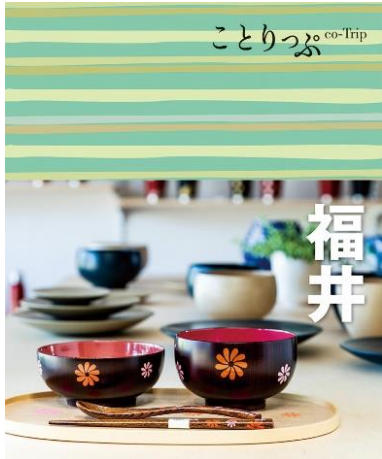
嶺北エリアのカフェや越前海岸、丹南の伝統工芸、古き良き町並みなどを紹介

#### ②行っておきたい福井・越前

永平寺や恐竜博物館、三国湊きたまえ通り、嶺北のお宿などを紹介

#### ③海のまち 敦賀・若狭

レインボーラインや敦賀・小浜のまちあるき、海鮮を味わえるお店などを紹介



#### 4 旬の魅力PR・発信事業（1,823千円）

##### （1）旬の魅力のPR・発信

旬の観光情報を提供するため、「ふくいドットコム」に特集記事を掲載

第1弾：自然と遊ぼう（10月）

第2弾：渋沢栄一と新時代を拓いた幕末福井（3月）

##### （2）旅行会社等への観光情報発信

旅行会社本支店、旅行雑誌社等に対する観光情報の提供

・秋の観光情報の提供 6月

・冬の観光情報の提供 9月

・春の観光情報の提供 12月

・夏の観光情報の提供 3月

#### 5 広域観光助成事業（1,150千円）

広域観光団体による高速道路SAでの観光パンフレット設置への助成

設置場所	期 間	実施主体
長良川SA下り (東海北陸自動車道)	通 年	大野・勝山地区広域行政事務組合 (公社)福井県観光連盟
大津SA上り (名神高速道路)	通 年	丹南広域観光協議会 (公社)福井県観光連盟
西紀SA下り (舞鶴若狭自動車道)	通 年	(一社)若狭湾観光連盟 (公社)福井県観光連盟

#### 6 観光事業者インバウンド対応緊急強化事業（18,619千円）

「ふくいドットコム」に、無料で利用可能な教育コンテンツを掲載し、観光業者等に対して「個室でのeラーニング」方式による人材育成事業を実施

・配 信 内 容：福井県の観光概要、SNSの活用方法、  
英語・中国語講座など

・配信講座数：13講座

・受講者数：7,377人



#### 7 新 インスタグラムフォトコンテスト

福井県観光連盟の公式インスタアカウントを開設し、「私の好きな福井県」をテーマとしたフォトコンテストを実施

##### ①インスタフォトコン「#私の好きな福井県キャンペーン」実績

第一弾 ・募集期間：令和2年7月1日（水）

～令和2年9月30日（水）

・投稿件数：6,621件

第二弾 ・募集期間：令和2年11月1日（日）

～令和3年1月31日（日）

・投稿件数：7,616件





## ②投稿いただいた画像を活用した動画の制作

・残暑見舞い

・謹賀新年 2021



## 8 福井県ゆかりの戦国キャラクター商用化

デザイン専門学校との連携プロジェクトによって制作した戦国キャラクターの商用利用を可能とし、広く民間の活用を促進

・民間事業者からの利用件数：13件



## 9 明智光秀ポスターの配布

2020大河ドラマに合わせて、観光誘客課、文化課と協力し作成した明智光秀のポスターを県内各施設（JR駅、土産・宿泊施設等）に配布



## II 国内・海外の誘客推進

### II-1 国内からの誘客

#### 1 ふくい観光誘客強化事業（4,337千円）

(1) 福井を特集する旅行企画や記事の掲載に対し助成

・対象：県内に1泊以上する旅行商品の企画販売または1泊以上のモデルコースを含む特集記事の掲載

・実績：7社9件

(333.3万部のパンフレット・チラシ、ダイレクトメールに掲載、79.5万部の新聞広告に掲載)

(2) 福井県観光素材集の作成

エリア別・テーマ別に県内各市町の観光素材を収録した観光素材集を800部作成し、旅行会社等に配布



項目	内容	備考
表紙	表紙のデザインは、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	
目次	目次の作成は、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	
写真	写真の撮影は、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	
イラスト	イラストの作成は、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	
文字	文字の作成は、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	
印刷	印刷は、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	
配布	配布は、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	
その他	その他は、福井県観光局のデザインを参考に作成してください。	

## 2 バスツアー造成促進事業（１，２６５千円）

県外から本県へのバスツアーを企画する旅行会社に対し、助成を実施

※これまで助成対象を中京圏および関西圏以外としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により旅行会社のバスツアー造成等が困難となったことから、対象を全国に拡大するとともに新たに日帰りプランも助成対象とするなど、柔軟に対応

〔送客実績〕 ２，０３５人

旅行会社 延べ２７社（宿泊プラン１４社、日帰りプラン１３社）

バス ８６台（宿泊プラン２７台、日帰りプラン５９台）

## 3 県外観光商談会開催事業（１，５２７千円）

中京圏および首都圏を含む東日本エリアの旅行会社を対象に、新たな観光情報の提供と観光事業者から観光プランの提案を行うため、オンラインによる観光商談会を開催

※新型コロナウイルス感染症の影響により、大阪での商談会は中止

対象エリア	開催日	参 加 人 数	
		旅行会社側	県内事業者側
中京圏	１０月７日(水) １０月８日(木)	１４社 ３１名	２６団体 ４４名
東日本	２月１０日(水)	１７社 ３２名	３１団体 ４５名
合計		３１社 ６３名	５７団体 ８９名



中京圏商談会



東日本商談会

## 4 現地メディア等への営業活動事業（３，００７千円）

### （１）現地メディアへの営業活動等

下記２駅での観光ＰＲイベントを実施（新幹線開業課主催、ＪＲ東日本協力）

①上野駅（東京都）１１月６日（金）～７日（土）

②大宮駅（埼玉県）３月２２日（月）～２３日（火）

※新型コロナウイルス感染症の影響により、出向宣伝やイベント等のほとんどが中止



上野駅観光ＰＲ（デジタルサイネージ）

## (2) 県外イベントでのブース出展

新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた「ふるさと全国県人会まつり（愛知県）」、「天皇杯全国都道府県対抗男子駅伝（広島県）」は中止

「ふるさと全国県人会まつり（愛知県）」については、開催の代わりに、読売新聞にて全国のご当地グルメやおすすめスポットを紹介する特集記事を掲載。越前そばや一乗谷朝倉氏遺跡等を紹介することで福井のPRを実施

## (3) 観光宣伝隊の管理・運営

### ①観光宣伝隊向けの研修会の実施

#### ・基礎研修

日 時：令和2年7月27日（月）・30日（木）

参加者：新しく加入した観光宣伝隊 4名

内 容：ア 福井県の観光基礎知識

講師：（公社）福井県観光連盟 観光企画・宣伝事業部  
副部長 仲谷 友康

イ 新型コロナウイルス感染症対策事業について

講師：（公社）福井県観光連盟  
事務局副局長 中嶋 絹代

ウ 言葉で伝える技術・話し方研修

講師：福井放送株式会社 アナウンサー  
岩本 和弘 氏（27日）、稲木 聡 氏（30日）



### ②観光PR用のマスクケース・マスクの企画・作成

出向宣伝やイベント等で、福井県をPRできるノベルティを観光宣伝隊に考えてもらい、コロナ禍の中で需要の高いマスクケースを作成

また、観光宣伝隊が着用するマスクについても、観光宣伝隊がデザインを決めながら作成し、連盟のSNSを通してマスク完成のPRを実施

## 5 福井を学ぶ体験旅行推進事業（4, 738千円）

体験型観光の中でも誘客効果やリピート率の高い教育旅行を誘致するため、県外の高校などの宿泊学習および修学旅行、大学のサークル等の合宿等を扱う旅行会社に対し、営業および視察助成を実施

### (1) JR西日本、北陸三県、北陸経済連合会と連携し、「北陸三県修学旅行説明会」

※首都圏での緊急事態宣言が発令されたため中止（2月）、個別のオンライン商談に切り替え

### (2) 北陸三県修学旅行誘致推進プロジェクトにおいてプロモーション動画の制作

YouTubeで公開するとともに、希望があればDVDを貸出

### (3) 旅行会社の訪問：旅行会社 延べ28社

### (4) 修学旅行における体験学習料の助成：7校527名



(5) 教育旅行ガイドブックの送付

体験学習や修学旅行の情報発信を目的としたガイドブック「学び旅」を旅行会社や関西圏・県内・北陸の小中高校等に配布



(6) 教育旅行の誘致を強化するため、教育旅行連絡会を設立

会員数：58 (令和3年3月31日時点)

(7) 教育旅行SDGs研修会の実施

カードゲームによりSDGsについての理解を深め、SDGsを踏まえた教育旅行素材の提案ができるための基盤作りを行う目的で実施

講師：(一社) イマココラボ 平井 雅 氏

【嶺北会場】3月 9日 (火) アオッサ 31名

【嶺南会場】3月10日 (水) パレア若狭 18名



6 ❶北陸新幹線開業5周年キャンペーン観光素材造成事業(1,834千円)

北陸新幹線開業5周年に合わせ、JR西日本と連携し、あわら温泉宿泊とあわら・三国エリア内での夕食がセットになった旅行商品造成(泊食分離)を支援

- ・プラン名：「温泉に泊まって“おそとごはん”」
- ・実施主体：(一社) あわら市観光協会
- ・プラン内容：あわら市観光協会ホームページ内特設ページにて、旅館4軒・飲食店6軒、料理コース、タクシー送迎の有無を選択し、予約
- ・販売期間：令和2年11月1日(日)～令和3年3月31日(水)
- ・販売実績：28組(74人)



## 7 新 宿泊事業者における「新しい生活様式」準備推進事業（8,697千円）

- ・県内の宿泊施設319施設を訪問し、「福井県宿泊施設における新型コロナウイルス対応指針」の内容に基づいた感染症対策がとられているかを確認
- ・「安心の宿」として登録された307施設が作成した宿泊プランをとりまとめ、ふくいドットコムに開設した「おでかけサイト」に掲載

## 8 新 新型コロナウイルス感染症収束に向けた県内観光推進事業（1,178,460千円）

### （1）県民向け県内観光促進事業（“助け合おう！ふくい”ふくいdeお泊りキャンペーン） （654,998千円）

- ・概要：県内の宿泊施設が作成した県民向け宿泊プランに対する宿泊料金を助成  
**【助成額】**第1弾：宿泊プラン料に応じ3,000円～15,000円割引  
 嶺南から嶺北へ、嶺北から嶺南へ宿泊の場合は、交流枠として更に2,000円追加割引  
 第2弾：宿泊プラン料に応じ3,000円～10,000円割引  
 嶺南から嶺北へ、嶺北から嶺南へ宿泊の場合は、交流枠として更に2,000円追加割引
- ・期間：第1弾：令和2年7月1日～令和2年8月7日宿泊分  
 第2弾：令和2年7月11日～令和2年8月7日宿泊分
- ・実績：参加登録数 旅行会社92店舗、宿泊施設307施設  
 割引件数 17,607件

### （2）県内外からの誘客促進事業（ふくいdeお得キャンペーン（宿泊割引）） （389,903千円）

- ・概要：①国のG o T oキャンペーンのクーポン相当額を旅行代金から割引く  
 ②G o T oトラベラー一時停止期間中は旅行代金の50%相当を割引く  
**【助成額】**①クーポン同額  
 （旅行代金の15%相当、1人1泊あたり上限6,000円）  
 嶺南から嶺北へ、嶺北から嶺南へ宿泊、あるいは奥越地域に宿泊する場合は1人1泊あたり1,000円追加割引



②旅行代金の50%（1人1泊あたり上限10,000円）

嶺南から嶺北へ、嶺北から嶺南へ宿泊、あるいは奥越地域に宿泊する場合は1人1泊あたり1,000円追加割引

- ・期間：令和2年11月1日～令和3年3月30日宿泊分  
（令和3年2月17日以降は②）
- ・実績：参加登録数 旅行会社97店舗、宿泊施設316施設  
割引件数 23,498件

(3) 地域共通クーポン券を活用した土産品割引販売事業（66,202千円）

①G o T oトラベルキャンペーンによる地域共通クーポン3,000円で5,000円相当のふくいのお土産ふく袋を提供

- ・期間：令和2年10月1日～令和2年12月27日宿泊分
- ・件数：22,002件

②ふくい de お得キャンペーンに登録した県内宿泊施設に宿泊する県民（2名以上のグループで旅行代金1万円以上のグループ）を対象に、1グループ5,000円相当のふく袋をプレゼント

- ・期間：令和2年12月28日～令和3年2月16日宿泊分
- ・件数：1,920件

③ふくい de お得キャンペーンに登録した県内宿泊施設に宿泊する県民（2名以上のグループで旅行代金1万円以上のグループ）を対象に、越前がに1杯または5,000円相当のふく袋を抽選により5組に1組プレゼント

- ・期間：令和3年2月17日～令和3年3月30日宿泊分
- ・件数：越前がに70杯、ふく袋712セット



(4) 県内貸切バス助成事業（64,913千円）

- ・概要：県民が貸切バスを利用して県内旅行を行う場合のバス料金を助成

【助成額】貸切バス運賃・料金の1/2

（上限：1台1運行あたり75,000円）

- ・期間：令和2年7月1日～令和3年3月21日まで
- ・実績：申請1,321件、バス1,625台、39,062人

(5) G o T oトラベル参加事業者等支援事業（2,444千円）

- ・概要：市町観光協会等が、地元観光事業者のG o T oトラベル参加に対する総合的支援（個別宿泊施設の予約・販売データ管理、キャンペーン参加に係る相談受付等）を行う際に配置する専属員の人件費を助成

【助成額】代行する宿泊施設数に応じ、最大800千円まで

- ・期間：令和2年10月5日～令和3年3月31日
- ・実績：利用4件(協会)、配置人員6名、管理施設89件、相談対応等412件

## Ⅱ－２ 海外からの誘客

### １ 国際観光推進事業（３，０５８千円）

#### （１）動画「イザナウ～敦賀・若狭編～」の製作

敦賀を中心に若狭エリアの魅力を伝える動画を日本語版と繁体字版で製作。日本語版はＹｏｕＴｕｂｅにアップし、繁体字版は台湾でのオンラインＢｔｏＣセミナー等で放映

#### （２）「オンライン関西大商談会」への参加

台湾の旅行会社５社と商談し、福井県の観光をアピール

No.	日時	商談相手
１	１月２９日（金）	新華旅行社
２	２月４日（木）	吉光旅遊・東煒旅行社、美商超值旅遊、信安旅行社、ＬＩＮＥ旅遊

#### （３）「地域の観光人材のインバウンド対応能力強化研修」の開催

観光庁の事業により嶺北会場と嶺南会場で開催

No.	日時	開催地	会場	参加者
１	２月１６日（火）	嶺北	福井県職員会館 地下会議室	１３名
２	２月１７日（水）	嶺南	内外海公民館 交流ホール	３１名

#### （４）福井を訪問する旅行商品を造成し催行した旅行会社にバス代を助成

国内外の旅行会社と連携し、本県への旅行商品の造成を促進し、その実績に応じてバス代を助成 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度実績なし

### ２ 台湾における観光営業力強化事業（６，４００千円）

本県最大のインバウンドマーケットである台湾からのさらなる誘客拡大にむけて継続的に売り込む必要があるため、現地営業窓口を置き、本県誘客の営業を強化

#### （１）連盟事業等へのサポート

##### ①名生旅行社とのオンライン交流会

コロナ収束後を見据えて本県の魅力的なツアー造成につなげるため、現地旅行会社に県内の新しい観光施設等を紹介（８月）

##### ②ＩＴＦ２０２０

吉帝旅行社と共同でブースを出展し、一般来場者に対する本県の観光ＰＲを実施。来場者４４５名に対して、福井県の観光に関するアンケートを実施（１０月、１１月）

##### ③福井県オンライン台湾商談会

福井県会場と台湾会場をオンラインで結び、福井県の観光事業者と台湾の旅行会社との商談会を開催（２月）

開催日	開催地	開催会場	参加者
２月２４日（水）	福井県	国際交流会館３階特別会議室	県内事業者 ２２団体
	台北市	台北国賓飯店２階国際廳	台湾旅行会社 ４３社



福井県オンライン台湾商談会

## (2) セールス活動・現地市場における情報収集活動

### ①セールス活動

120社以上の現地会社などに対してメールや電話も含めたセールス活動を実施

### ②メディアなどへの情報提供、働きかけ

メディアなどへ情報提供するとともに、記事掲載・取材などへ向けて働きかけ、137件が掲載

## (3) 情報発信

### ①福井県公式Facebook

福井県公式Facebookにより定期的に情報を発信

- ・情報発信週1回 計54回
- ・イベント 計6回
- ・ニュースフィード広告 計46回

### ②オンラインBtoCセミナー

台湾の個人旅行者に対して福井県の観光をアピール。日本からのオンライン参加者51名、台湾会場参加者110名（11月）

### ③観光動画広告拡散事業

動画「イザナウ〜敦賀・若狭編〜」の繁体字版をインターネット上で拡散。台湾では約1か月間で20万回を超えて再生



オンラインBtoCセミナー



動画「イザナウ〜敦賀・若狭編〜」

## (4) その他

### ・報告業務

業務活動報告書を毎月1回確認して情報を共有

## Ⅲ 地域活性化の推進と人材育成支援

### 1 観光客誘致体制強化事業（16, 153千円）

民間の観光専門家を配置し、県・市町や県内観光事業者等との連携による誘客を促進

#### (1) 観光プロデューサーの配置

##### 【活動内容】

- ・福井の着地型旅行商品の造成および販売
- ・大手旅行会社 商品造成アドバイス、仕入部署への情報素材提供
- ・教育旅行企画書作成
- ・福井県教育旅行誘致・関東エリア営業実施（10月）
- ・県内観光人材育成のための講演・講師等（福井県おもてなし認定講習 他）
- ・県・市町観光ネットワーク会議（3月）
- ・県や市町、観光協会等に対する助言および関連委員の受託



## (2) 誘客アドバイザーの配置

### 【活動内容】

- ・首都圏からの誘客促進に向けた広報・宣伝（ＪＲ東日本「かにを食べに北陸へ。キャンペーン」等）
- ・ＪＲ東日本「大人の休日倶楽部」会員誌、新幹線車内誌「トランヴェール」、ＪＲ東日本駅ポスターでの集中宣伝
- ・北陸３県およびＪＲ西日本・ＪＲ東日本との連携  
（「日本の美は北陸にあり。キャンペーン」、「Japanese Beauty Hokuriku キャンペーン」等）
- ・ＪＲ各社との連携による観光情報発信  
ＪＲ上野駅（１１月）、ＪＲ大宮駅等での観光ＰＲ
- ・トピックスに合わせた旅行会社の商品化企画提言
- ・国内、海外の旅行会社担当者およびマスコミ担当者への営業活動
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止期間における緊急支援事業として、県内観光事業者向けのオンライン研修の企画・実施やオンライン観光商談会の実施
- ・県や市町、観光協会等に対する助言および関連委員の受託

## 2 ＪＲ金沢駅内福井県観光案内設置運営事業（１２，４７７千円）

ＪＲ金沢駅の「石川県金沢観光情報センター」内に福井県観光コンシェルジュの配置等を行い、北陸新幹線終着駅である金沢を訪れる観光客に対し、本県観光地のＰＲと本県への誘客を促進

### (1) 福井県観光コンシェルジュの配置 ３名

福井県の観光情報（観光地、イベント、交通アクセス、宿泊施設等）の提供

### (2) 福井県の観光ポスター・パンフレットの設置

### (3) 福井県の旅行商品（観光タクシープラン、恐竜博物館チケット）の取扱い



## 3 新観光客満足度調査実施事業（４７９千円）

DMOの必須KPIとして観光客の満足度やリピーター率等の調査を実施

## 4 新観光地域づくり推進事業（１，３８８千円）

インバウンドアドバイザー（１名）の設置と外部専門家の派遣により、観光地域づくりを推進

## 5 広域観光連携事業（1, 500千円）

### （1）北陸三県観光連盟共同事業

#### ①首都圏・関西圏からの誘客促進活動

首都圏および関西圏の旅行会社を対象に観光商談会を開催し、北陸地区の最新観光情報提供するとともに、観光プランの提案を行い、北陸への送客を要請

※新型コロナウイルス感染症の影響により、大阪と東京での商談会は中止

#### 【北陸地区オンライン観光商談会】

- ・実施日：令和2年12月8日（火）、9日（水）
- ・場 所：福井県国際交流会館
- ・参加者：首都圏および関西圏の旅行会社22社（59名）  
北陸地域の観光関連事業者 44団体（63名）  
うち、県内事業者 22団体（32名）



#### ②旅行雑誌等で特集記事を掲載

- ・「旅行読売」10月号（19万部）「心に残る、とっておきの旅 北陸天高し」
- ・「旅の手帖」12月号（15万部）「日本海的美食を堪能！北陸の旬を味わう」



「旅行読売」



「旅の手帖」

#### ③北陸三県イラストマップ（英語版）を作成


- ・訪日外国人観光客向けの英語版観光イラストマップを作製
- ・発行部数：5, 000部



(2) 北陸三県誘客促進連携協議会（事務局 JR西日本金沢支社）

「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーンや「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーン（JR東日本、JR西日本、JR東海）に合わせた取組み

① 北陸の食の魅力のPR

イベント	冬の北陸美食フェア（首都圏）
会 場	ホテルメトロポリタンエドモント
実施日	11月25日（水）
内 容	北陸三県誘客促進連携協議会と仕入センター北陸協議会（旅行会社）が共催で、首都圏の旅行会社の販売担当者などを招き、かにを中心とした北陸の美食をPR 

② 「2021年度観光素材説明会」への参加

会 場	ホテルグランヴィア大阪
実施日	11月24日（火）
参加者	JR西日本・四国、旅行会社、各県観光担当者

※東京、名古屋、福岡会場は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

③ 「北陸物語」の発行への編集協力

- ・発行：年4回（夏・秋・冬・春）
- ・配布先：首都圏・関西圏・北陸エリアの主要駅などに配置



④ JR西日本「駅から観タクン福井」の実施協力

（一社）福井県タクシー協会や（公財）福井市観光協会、（一社）あわら市観光協会などと連携し「駅から観タクン福井」の実施に協力

- ・実施場所：JR福井駅、芦原温泉駅、敦賀駅
- ・コース：永平寺、一乗谷朝倉氏遺跡などの観光地を巡る4コース  
東尋坊、三国、永平寺などの観光地を巡る3コース  
氣比神宮と日本海さかな街、三方五湖レインボーラインを巡る2コース
- ・実施期間：令和2年4月1日（水）～令和3年3月31日（水）
- ・料 金：小型タクシー 1台当たり、2時間コース 7,020円  
3時間コース10,540円

⑤ その他の取組み

- ・旅行会社と連携した素材開発への協力
- ・市町等の観光素材強化の取組みへの協力
- ・キャンペーン用ポスターやパンフレット作成による宣伝展開への協力

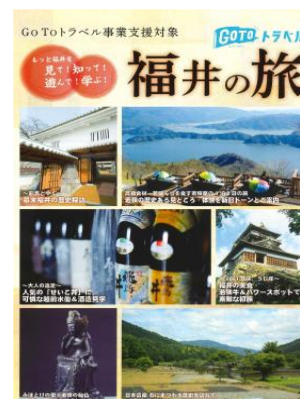


## 6 着地型旅行商品企画販売事業<ツアーふくい>（7, 213千円）

各市町や観光事業者等と連携し、県内の埋もれた観光資源などを発掘し、魅力ある着地型旅行商品を造成・販売

### ・ 催行実績

	ツアー名	催行回数(回)	参加人数(人)
1	れいなんアート号（若狭歴史博物館と年縞博物館を巡る）	5	66
2	れいなんアート号（若狭歴史博物館と若狭ならではの体験）	3	21
3	～明智光秀ゆかりの地をめぐる～「飛躍の地」をたどる旅	3	64
4	～明智光秀ゆかりの地をめぐる～「雌伏の地」をたどる旅	3	60
5	～明智光秀ゆかりの地をめぐる～信長のルーツをさぐる旅	2	42
6	みほとけの里・若狭の秘伝 国宝・重要文化財めぐり	1	22
7	龍馬とゆく 幕末福井の歴史探訪	1	9
8	日本遺産石にまつわる歴史を訪ねて ブラタモリのコースがよみがえる	1	12
9	高級食材・若狭ぐじを食す若狭路の1泊2日 若狭の歴史ある見どころ・体験を新旧ドーンとご案内	1	7
10	人気の「せいこ井」に、可憐な越前水仙&越前焼を楽しむ	1	13
11	まち食・お泊りプラン（柳月亭、サミュゼ）	2	4
12	まち食・お泊りプラン（ル・サンオンズ、ブルーライト ヨコヤマ）	GoToトラベル停止により 中止（申込4名）	
13	福井の美食・若狭牛&パワースポットで素敵な初詣	GoToトラベル停止により 中止（申込21名）	
14	越前・若狭周遊観光タクシー・プラン	84	207
	合 計	107	527



## 7 優良観光土産品推奨事業（292千円）

- (1) 推奨品145品をふくいドットコムホームページ内にて紹介
- (2) 推奨マークシールの交付
- (3) 推奨品のPRチラシを作成、配布
- (4) 県内外での展示即売会の実施

①令和2年12月28日（月）～令和3年1月11日（月・祝）

西武福井店 新館地階

②令和3年2月1日（月）～令和3年2月28日（日）

ふくい南青山291 東京





- (5) 西武福井店でのお中元・お歳暮セットとして販売、通信販売サイトへの協力
- (6) インスタグラムフォトコンテスト応募者への抽選プレゼントとしてPR

## 8 地域活性化に取り組む団体の支援事業（1, 150千円）

### (1) ボランティアガイド支援事業

福井県観光ボランティアガイド連絡協議会の事業活動に対する支援

- ・構成団体：県内観光ボランティア団体 15団体

#### ①福井の広域語り部発表・交流会の開催

- ・開催日：令和3年3月11日（木）
- ・場 所：大野市「結とぴあ」ほか、大野市内
- ・内 容：観光ボランティアガイドによる観光地の紹介と広域的なガイド活動の現地研修会
- ・参加者：50名

#### ②先進的な取組みの視察

- ・開催日：令和2年10月20日（水）
- ・訪問先：越前市
- ・内 容：北陸新幹線南越駅（仮称）見学、武生駅周辺現地研修と意見交換会
- ・参加者：69名（13団体）



#### ③地域住民対象研修会の開催

※新型コロナウイルス感染症の影響により、本年度は開催なし

#### ④小中学校「語り部」訪問活動

福井市順化小学校など12校訪問（7団体）

#### ⑤ギブアウェイの作成

福井県観光ボランティアガイド協議会のまち歩きを紹介するウェットティッシュを作成し、各団体およびまち歩き参加者に配布

- ・作成部数：6,000個
- ・配布場所：各団体350部ずつ／事務局750個

## (2) 地域イベント等に対する支援事業

### ①後援・協賛事業

福井県観光連盟後援協賛要綱に基づき実施

後援・協賛金 9件 賞状 1件  
名義使用 4件

### ②「あわら・三国広域観光推進協議会」との連携

「東尋坊夕陽ハートカクテル（東尋坊 SUNSET2020）」イベント  
の開催

- ・期 間：9月19日（土）～9月22日（火）
- ・時 間：16:00～19:00

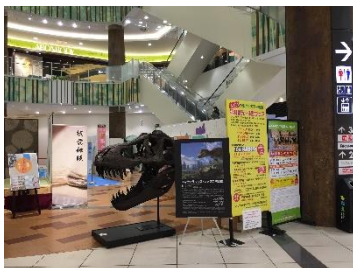


## (3) ふくいやまぎわ天下一街道事業支援

ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会の事業活動に対する支援

### ①イオンレイクタウンmoriでの出向宣伝

- ・開催日：令和2年11月12日（木）～15日（日）
- ・場 所：イオンレイクタウンmori（埼玉県越谷市）
- ・名 称：北陸フェア
- ・内 容：ふくいやまぎわ天下一街道の関東圏の方へのPRブース出展  
（福井県観光PRコーナー、県産品等物販、甲冑展示、ペーパークラフト体験、メガネアクセサリー作り体験、伝統工芸品展示など）  
化石発掘体験（14日～15日に各日4回実施、16名／回）
- ・来場者数：北陸フェア全体  
12日（木） 35,036名  
13日（金） 43,521名  
14日（土） 76,790名（化石発掘体験：64名）  
15日（日） 87,597名（化石発掘体験：64名）



## 9 新北陸新幹線開業に向けたふくいみやげ Re:デザイン事業（5,990千円）

北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、県民にも人気の土産を統一コンセプトおよびデザインでブランド化を実施

- ・ブランド名：「キリトリップ」（県観光連盟が商標権を取得）
- ・概要：既存の県内土産品を小分けに包装し、SNS映えする統一パッケージでブランド化  
県内を5エリアに分け、各エリアを代表するお土産品を選定  
新たに福井のファンとなる20～30代女性層が主なターゲット  
福井を旅したくなるような観光地の情報や県内風景写真をパッケージにデザイン



- ・事業内容

- ①県内各地で活躍する女性インフルエンサー等による審査会を実施
- ②審査会にて菓子類20種類を選定し、商品化
- ③キリトリップ公式SNSを開設し、PR (Instagram、Facebook)
- ④県内2イベント (RENEW2020、ふくい農林水産まるごとフェスタ) に出展し、一部商品の販売およびPRを実施
- ⑤県内3店舗にてトライアル販売を実施

【トライアル販売概要】

- ・実施期間

令和2年12月15日 (火) ~令和3年1月14日 (木)

- ・販売店舗

かづみや ハピリン店

福福館 ハピリン店

オレボステーション 北鯖江PA上り店

- ・販売実績

販売数：1, 133個 (1, 500個のうち約75%を売り上げ)

アンケート回収数：129サンプル



## 10 市町の観光商品造成支援事業 (491千円)

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて受入環境のレベルアップを図るため、旅行会社を招聘した県内観光素材の視察および各市町および観光協会等と旅行会社との観光商品造成に関する情報交換会および商談会 (県・市町観光ネットワーク会議) を実施

### (1) 旅行会社を招聘した県内観光素材の視察

- ・実施日：令和3年3月17日 (水) ~18日 (木) 午前中
- ・参加旅行会社：6社 (日本旅行、近畿日本ツーリスト、東武トップツアーズ、名鉄観光サービス、JTB、びゅうトラベルサービス)
- ・視察箇所：レインボーライン山頂公園、若狭歴史博物館、神宮寺、羽賀寺、ブルーパーク阿納、若狭フィッシャーマンズワーフ、蘇洞門めぐり、松原神社、敦賀ムゼウム、氣比神宮

## (2) 県・市町観光ネットワーク会議

- ・実施日：令和3年3月18日（木）
- ・会場：敦賀市福祉総合センターあいあいプラザ 2階ふれあいホール
- ・参加者：市町・観光協会等33名、県・県観連10名、旅行会社7名
- ・会議内容：参加団体の次年度事業予定や補助金情報、イベント情報等を情報交換  
講演会 日野淳一氏（仕入センター北陸協議会会長）  
「新潟・山形・群馬DCの事例と福井への期待、ロードマップ～」  
旅行会社と、市町、市町観光協会等との商談会（15分×7ターム）



## IV コンベンション振興事業

### 1 ⑧コンベンション開催助成金事業（0千円）

コンベンション開催に伴う地域経済の活性化を図るため、県内でコンベンションを開催する主催者に対して開催助成金を交付

※新型コロナウイルス感染症の影響により、コンベンション開催が中止、延期となったため、今年度実績なし

### 2 ⑧コンベンション誘致・活用推進事業（12,761千円）

#### (1) コンベンション誘致職員の配置

誘致活動を行う民間の専門家2名を配置し、誘致活動の体制を強化

#### (2) 誘致のための営業活動

##### ①誘致活動

- ・訪問による開催支援制度の紹介  
件数：延べ149件（うち県外52件、県内97件）  
訪問先：県外および県内の学会・大会本部、大学、各種団体、旅行会社、PCO（学会運営業者）等
- ・メールによる開催支援制度の紹介  
件数：延べ1,906件

##### ②業界誌等に開催支援制度の広告を掲載

- ・福井新聞、日刊県民福井（9月）
- ・日本工業会年報（11月）
- ・「月刊MICE Japan」2月号
- ・MICEプランナーズガイド（3月）



### ③開催予定調査の実施

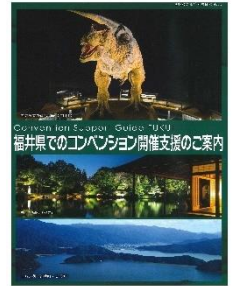
- ・令和3年度以降のコンベンション開催予定を調査し、コンベンションスケジュールを作成し、HPに掲載

### (3) コンベンション広報・宣伝事業

本県での開催を促すために、開催助成金をはじめとするサポートメニュー等を掲載したパンフレットを作成し、コンベンション主催者に配布

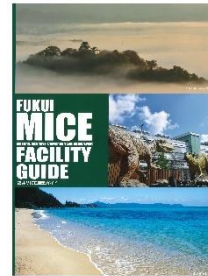
#### ①支援案内パンフレット

- ・タイトル：福井県でのコンベンション開催支援のご案内
- ・内容：開催助成金等の支援メニューの紹介
- ・部数：5,000部



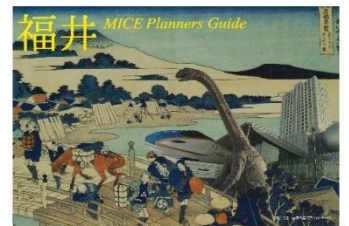
#### ②施設情報パンフレット

- ・タイトル：福井MICE施設ガイド
- ・内容：県内会場施設、宿泊施設の情報を掲載
- ・部数：500部



#### ③MICE パンフレット（英語版、繁体字版、日本語版）

- ・タイトル：福井MICE Planners Guide
- ・内容：ユニークベニュー、本県らしいおもてなし等を紹介
- ・部数：英語版 1,000部  
繁体字版 1,000部  
日本語版 500部



### (4) MICE誘致のためのイベント出展

#### ①ナゴヤMICEショーケース

令和3年1月28日（木） オンライン開催

#### ②第30回国際MICEエキスポ（IME2021）

令和3年2月24日（水）～26日（金） オンライン開催

### (5) 国内外の関係団体とのネットワーク構築事業

#### ①コンベンション市町連絡会（県・市町）

令和2年10月14日（水） 開催

#### ②4都市コンベンションビューロー連携会議（鳥取・浜松・長野・福井）

令和3年2月10日（水） オンライン開催

### (6) その他の活動

- ・コンベンション歓迎支援事業

JR鯖江駅構内への歓迎看板の掲示（3月）

- ・コンベンション支援物品作成

MICE誘致用のノベルティ（越前和紙扇子、越前和紙メモパッド）作成

- ・コンベンション管理システム保守・改修

開催予定調査や営業活動から収集したコンベンション情報をデータベース化した管理システムを改修し、事務の効率化を図った。



## V 組織運営等

### 1 定時総会・理事会の開催

#### (1) 定時総会

##### ①第1回定時総会

開 催 日：令和2年6月18日（木）

場 所：ザ・グランユアーズフクイ

審議事項：令和元年度事業報告および収支決算（案）について  
役員の選任について 他

##### ②第2回定時総会

開 催 日：令和3年3月26日（金）

場 所：ザ・グランユアーズフクイ

審議事項：令和2年度補正予算（案）について  
令和3年度事業計画（案）および収支予算（案）について 他

#### (2) 理事会

##### ①第1回理事会

開 催 日：令和2年6月2日（火）

場 所：書面決議

審議事項：令和元年度事業報告および収支決算（案）について  
役員（理事および監事）候補者の決定について 他

##### ②第2回理事会

開 催 日：令和2年6月18日（木）

場 所：ザ・グランユアーズフクイ

審議事項：会長の選定について  
副会長、専務理事の選定について 他

##### ③第3回理事会

開 催 日：令和2年10月26日（月）

場 所：書面決議

審議事項：令和2年度会費について 他

##### ④第4回理事会

開 催 日：令和3年3月8日（月）

場 所：書面決議

審議事項：令和2年度補正予算（案）について  
令和3年度事業計画（案）および収支予算（案）について 他

#### (3) 正副会長会議

開 催 日：令和3年2月26日（金）

場 所：福井県観光連盟103会議室

審議事項：令和2年度補正予算（案）について  
令和3年度事業計画（案）および収支予算（案）について 他

#### (4) 監事会

開催日：令和2年5月13日（水）

場所：福井県宝永分庁舎103会議室

監査事項：令和元年度事業報告および収支決算（案）について

## 2 観光功労者等の表彰

多年にわたり観光事業の発展に功績があった者および観光事業に永年従事し、他の模範となる者を表彰

開催日 令和2年6月18日（木）

場所 ザ・グランユアーズフクイ

内容 観光功労者3名、優良観光従事者5名の受賞を報告

※新型コロナウイルス感染症の影響により、被表彰者は出席なし

## 3 その他活動紹介

### (1) 観光庁の観光地域づくり法人（DMO）への正式登録

・登録区分：地域連携DMO ・登録日：令和3年3月31日

### (2) 北陸道楽

ネクスコ中日本が発行している「北陸道楽」で福井県の観光地や食の情報を発信

### (3) 観光資料・写真の貸し出し

### (4) 観光名刺の作成

### (5) 各種団体の会議・大会および各種イベントへの観光資料の提供

### (6) (公社)日本観光振興協会・中部支部事業参加

### (7) 北陸広域観光推進協議会事業参加

### (8) 北陸観光協会等の事業協力

### (9) 県内経済団体との交流提携

### (10) 「福井県大河ドラマ誘致推進協議会」への参加 他



## 4 関係団体の行う事業への負担金支出

(公社)日本観光振興協会が実施する全国観光振興事業に対する拠出

- ・魅力ある観光地域づくり事業、観光人材の育成事業、広域観光推進事業、インバウンド推進事業などの全国観光振興事業に対する拠出
- ・(公社)日本観光振興協会HP「全国観るなび」(<http://www.nihon-kankou.or.jp>)による県内観光情報の発信等